



令和6年度 とくしま集落再生表彰

合同会社 パンゲア

先人の知恵を未来を拓く「タネ」に 上勝町をまるごと教材化する体験型研修

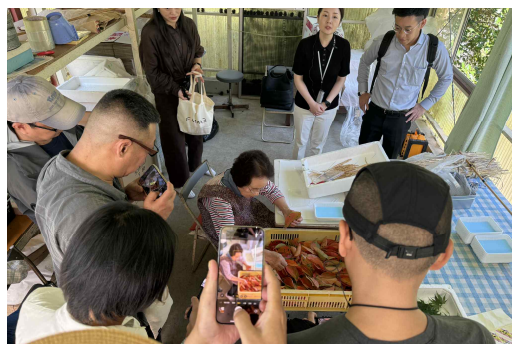
上勝町が世界に誇る「葉っぱビジネス」や「ゼロ・ウェイスト」の取り組み。これらを単なる成功事例の視察対象としてではなく、課題解決や価値創造を学ぶための生きた教材として再定義し、「過去と未来を近づける」を掲げて平成28年より活動している。

独自の取り組みとして注目されるのが、町全体をフィールドとした体験型研修プログラムである。表面的な仕組みの解説に留まらず、「クリティカル・シンキング」や「暗黙知」といった概念を用いることで、参加者が事象の本質を深く理解し、自らの事業や人生に応用できる「気づき」を持ち帰れるよう設計されている。その質の高さからリピート率は高く、47都道府県すべてから行政視察を受け入れるなど、関係人口の創出にも貢献している。

また、指定管理を行うキャンプ場「パンゲアフィールド」では、豊かな自然体験を通じて感性を育む場も提供している。今後は、これらのノウハウを活かして県外への拠点展開や学校教育との連携を一層深め、次世代の探究学習を支えるプラットフォームとしての役割も期待されている。

合同会社 パンゲア

- 住所／徳島県勝浦郡上勝町大字福原字川北4番地
- 代表者／野々山 聡
- 連絡先／0885-46-0371



(写真上)紅葉に彩られた「いろどり橋」周辺の風景。体験型研修プログラムでは、豊かな自然環境そのものを「学びの教室」として活用。

(写真下)研修では、「葉っぱビジネス」や「ゼロ・ウェイスト」の最前線に立つ農家や住民、事業者、元役場職員らが直接対応し、生の声や知見を伝える。